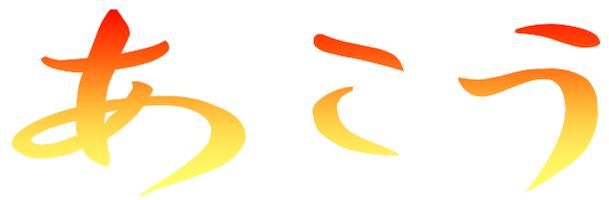




上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信



上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiyamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

市民健康講座「がん講演会」を開催して

上天草がんサロン事務局

東矢 義光

昨年より上天草市の健康づくり推進室の協力を得て市民健康講座「がん講演会」を行ったことにより、その後も行政職員の継続的な参加協力のご理解をいただいています。

今年も、がん予防の啓蒙とがん患者や家族へのがんサロン周知を目的に、11月16日(土)午前10時より松島アロマホールにて、市民健康講座「がん講演会」を開催いたしました。

講演会のプログラムは

1. 報告「がん検診について」

上天草市健康づくり推進室 保健師 白川 淑恵 氏

2. 講演「いのちをつなぐ生き方」

NOP法人「いのちをつなぐ会」代表理事 高濱 伸一 氏

3. 紹介 上天草がんサロン「アクアマリン」

上天草がんサロン世話人 山口 なおみ 氏

の3部構成で行いました。

講演の内容ですが、5年前に当時大学生の長男を突然の交通事故で失われ、死んでもいいと落ち込んでいたが、夢?に現れた息子から「同窓会の世話で忙しい」との言葉を聞き、息子も頑張っているんだと、だんだん前向きになった。その後、食道癌が発覚し入院となったが、大切な息子を亡くし、自分だけ生き残ってしまったという心境で、がんも死も怖くなかった。しかし、小学校の子どもたち全員で折ってくれた千羽鶴が届き、一つ一つの鶴の中には一人一人の子どもたちの人生があり、家族がある。私たちのいのちは、たくさん子どもたちの未来につながっていて、その中で自分か生きている。次の世代、また次へとバトンタッチされていくと考えたそうです。

また、闘病中の病院内では、死を目前にし一生懸命に生きようと闘っておられる方々に接することで、いのちの大切さを実感し、がんを闘う患者さんに生きる力をいただいたように、いのちを受けとめる者が必要だと考えたそうです。病気や生死の問題を体験すると、いのちの大切さがわかるけど、そうでない人は体験した人に共感するしかない。病気になった人が体験を伝え、一人一人のいのちを大切にするために、現在



の活動を行なっていると、涙を交えながらも力強く講演していただきました。

健康で普通の生活がいかに有り難いことなのか、夢や目標を持って生きることがいかに大切なことなのか、また、人と人との繋がりと命の大切さを痛感させられました。

講演を終えられた先生は、今から八代と江津湖に行かなければならないと、革ジャンに着替えられヘルメットをかぶると、颯爽とバイクにまたがり天草を後にされました。

今回の参加者はスタッフ合わせて70名程と少なく、アンケートにも「素晴らしい講演だったが、参加者が少なく講師に気の毒」との内容が多数ありました。今後の検討課題として取り組みたいと思います。

講師 高濱 伸一 氏のご紹介

NOP法人「いのちをつなぐ会」代表理事として、いのちを考える授業や講座を開設する活動をされており、同時にがんサロンネットワーク熊本代表理事、リレーフォーライフ実行委員会、菊池がんサロン事務局、がんサロン再春の世話人と活躍をされています。また、上天草市にもゆかりのある先生で、昭和53年には維和・湯島小学校にも赴任されこともあり公演前には、控え室に湯島の教え子であった湯島診療所の看護師さんも駆けつけてくださいました。

天龍祭 ～邂逅～

互助会文化部長 竹中 まい

11月2日（土）に病院互助会と看護学校学生会主催の天龍祭が開催されました。

今年のテーマは「邂逅^{かいこう}」。少し聞きなれない言葉ですが、「偶然の出会い」「めぐりあい」というような意味があります。皆さんには、この文化祭を通して、どんな出会いがあったでしょうか。



当日、陶芸やパッチワーク、木製の箏笛（たんす）、書、詩などで飾られた展示コーナーにはたくさんの方が訪れ「わあ～、すご～い」「〇〇さん、こんなすごいもの作れるの？」との声が聞かれました。

また、文化祭といえば「野点」。年に一度の美味しいお茶と和菓子を、いつもは白衣（またはナース服）の職員が、当日は和服姿で「お・も・て・な・し」をしてくださいました。

写龍のスライド上映でも、「プロのカメラマンみ

たい」との声が聞こえていました。そして、学生と互助会員が愛情込めて作ったおいしい食品バザー。焼きそばや豚汁、カレーにたこ焼き。どれもとてもおいしかったです。坂本院長が差し入れをしてくださった「手作りくまモンクッキー」も、あっという間に完売の大人気。院長先生（奥様）、毎年ありがとうございます（*^_^*）

午後のステージ発表ではマンドリンや太鼓の演奏、各学年の個性を生かした発表などもありました。

私自身、時間に追われる毎日ですが、当日はいろいろな「文化」に触れとても充実した一日となりました。

これも準備・運営に協力してくださった役員の皆様、学生の皆さんのお陰だと思っています。ありがとうございました。

来年も素敵な文化祭になりますように、期待しています。



熊本県国保地域医療学会に参加して

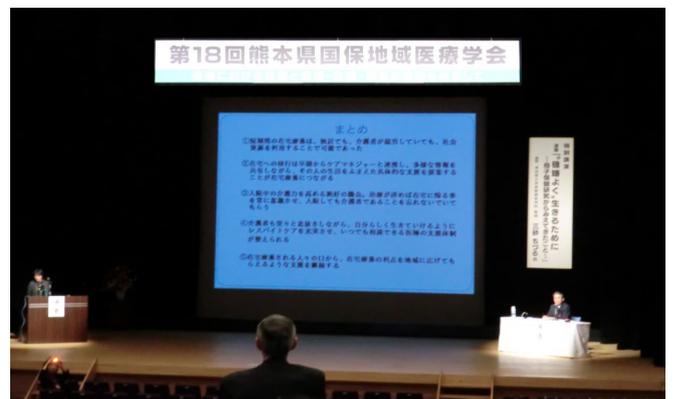
3病棟看護師 福浦 久美子

11月9日（土）熊本県国保地域医療学会が熊本森都心プラザで開催されました。会場はとても広く、このような場所での発表は初めての経験で、とても緊張しました。

しかし、「白癬爪のケア」は私の初研究です。研究班やプリセプター、スタッフみんなの協力ですばらしい研究になりましたので、演台に立ち発表する時は、「継続できる白癬爪のケアをめざして」の研究を会場の皆さんに伝えたい思いで一杯でした。その思いが伝わり優秀賞に選ばれたのかと思います。

白癬爪は爪切りも困難で時間がかかり、忙しい時は爪が伸びていても目をそむけがちなのが現実です。この研究で学んだことを積極的に取り組んで、白癬爪のケアを行なっていきたいと思います。

今回、貴重な経験をさせて頂き、とても感謝しています。ありがとうございました。



今回、当院の演題発表の中から下記の2題が優秀賞に輝きました。

- 継続できる白癬爪のケアを目指して～安全・安楽な爪切りのために
- 業務におけるストレスとシュミレーション教育の効果について

3病棟看護師 福浦久美子
4病棟看護師 安田小百合

職員旅行 ～伊勢神宮から紀州路へ～

3病棟看護師 森 敬子

11月15日から11月17日まで伊勢神宮参拝と紀州路の旅へ出掛けました。20名の参加で、初日はバスの中で小雨に遭いましたが、降りてからは天候に恵まれ、ポカポカ陽気の中、3日間を過ごしました。1300年に亘って続けられている20年に1度の神社の正殿を造営し、御神体を遷す式年遷宮の年でもあり、神社は人で一杯でしたが、神聖なる気持ちでお参りできました。



紀州路の旅は、那智大社や那智の滝、紀伊半島の橘杭岩や三段壁、千畳敷、円月島等、荒波により浸食された壮大な岩の景勝地を観光し、勝浦温泉に入り、見知らぬ土地を知ることができ、楽しかったです。参加された皆様ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。



研修会・勉強会の行事予定表

12月4日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「安全な投与方法 ～外来がん化学療法について」 講師；田墨 恵子 氏 (大阪大学医学部附属病院)	17:40～ 当院6階講堂
12月10日(火)	マザークラス おっぱいマッサージ・妊娠経過・母児同室について	13:30～ 当院6階講堂
12月13日(金)	糖尿病・心臓リハビリテーション教室 食事指導・腎臓が悪い方へ 「たんぱく質・塩分を減らした食事療法」 1.慢性腎臓病の話 代謝内科部長 山城武司 先生 2.血圧の話 循環器内科部長 脇田富雄 先生	13:30～ 当院6階講堂
12月18日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「がん性疼痛のアセスメント ～痛みのメカニズムから緩和まで」 講師；久山 幸恵 氏 (静岡県立がんセンター)	17:40～ 当院6階講堂
12月21日(土)	がんサロン「料理会」	9:00～ 健康管理センター

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。
参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○病院から見える山や島々にも紅葉が目立つ。银杏の木が黄色に色づき、今しばらくは落葉しないでと願ってしまうが、季節は待ってくれない。阿蘇には既に積雪との報道もあり、冬への準備が迫られてきた。師走を迎え、体調に注意してお暮らしてください。(福田)

○駅前の木々に、クリスマスの装いのイルミネーションが飾られていた。「わ～」と歓声が上がるのを横目に「田舎もん」と思いながらも、デジカメで撮ろうとした私も同じか？ 結局、そう思われるのが嫌で撮らずに帰ってしまいました。(森口る)

12月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 定信 坂本 興美 和田 正文	大村 信正 和田 正文 山城 武司	坂本 興美 大村 信正 石田 隼一	樋口 定信 和田 正文 山城 武司 石田 隼一	坂本 興美 山城 武司 天神 佑紀	
	村本 啓	天神 佑紀	村本 啓 (10時~) 志摩 清	前田 幸佑 (石田 隼一)	応援医師	
循環器内科	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 / 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	胤末 亮(午後) (久米慎一郎)	藤松 晃一	13日(金)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	6日(金)は 熊大代診
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	6日(金)
眼科	竹下 哲二	竹下 哲二	—	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸 (坂本 興美)	城野 英利 石田 隼一 (村本 啓)	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時~4時30分まで受付けます。						
教良木診療所 応援	大村 信正	坂本 興美	樋口 定信	応援	前田 幸佑	
御所浦診療所 応援	午前 午後	山城 武司 (第2・4)	村本 啓	竹下 哲二	—	樋口 定信 (大村 信正)
		—	村本 啓	—	—	天神 佑紀
御所浦北診療所 応援 (午後のみ)	樋口 定信 (第1・3) 山城 武司 (第2・4)	—	—	大村 信正	—	

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。
 ※**脳神経外科**は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)
 ※内科は、火・木の午後5時~午後6時まで診療を行います。
 ※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時~午後6時まで診療を行います。



12/28~1/5まで年末年始のため、外来休診となります。
 ただし、12/30、1/2は午前中、下記の診療科は外来診療を行いません。
 12/30(月): 内科、循環器科、外科、眼科、整形外科、小児科、歯科、リハビリ
 1/2(木): 内科、循環器科、外科、産婦人科、小児科、リハビリ

